

令和6年度

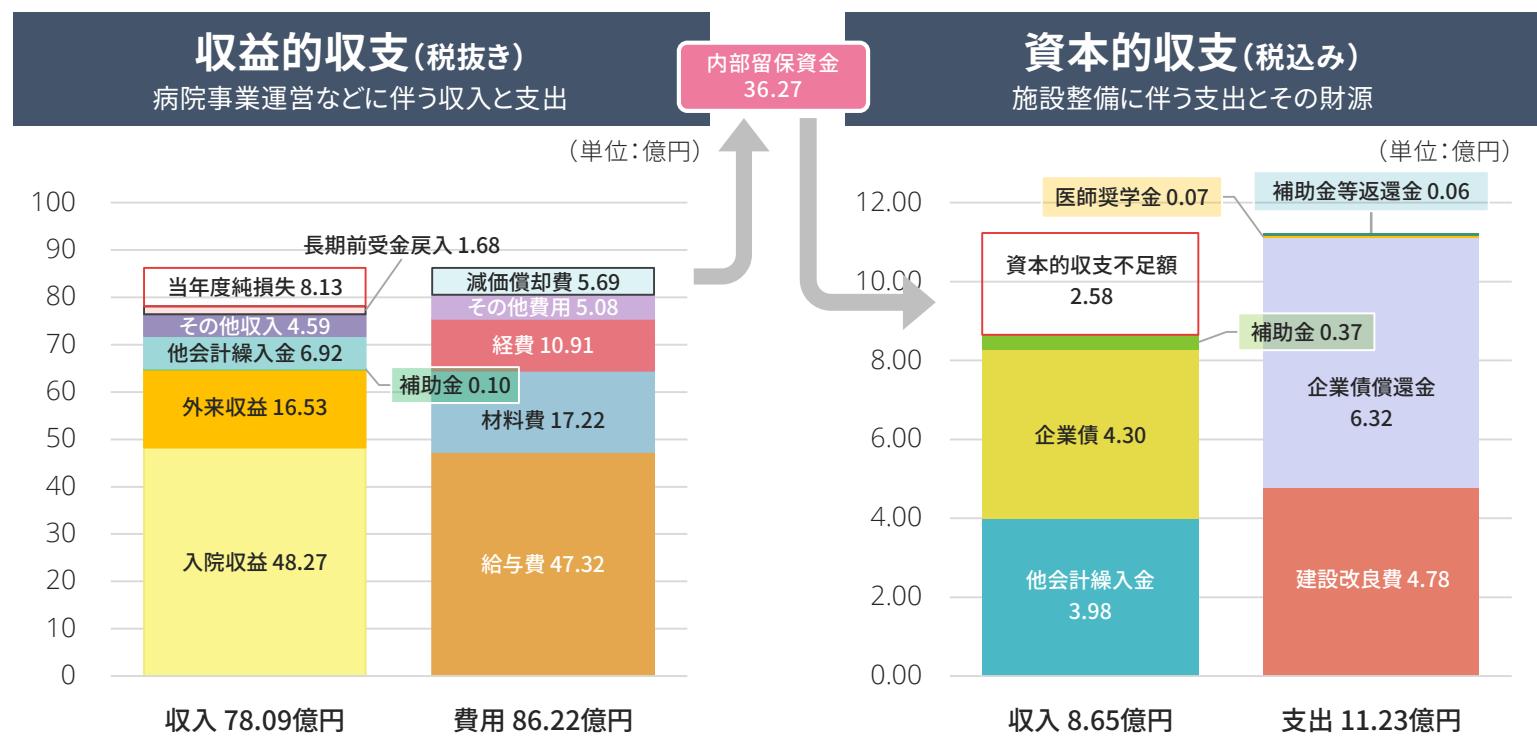
病院事業会計の決算状況

令和6年度(令和6年4月～令和7年3月)病院事業会計の決算が、令和7年9月市議会定例会で認定されました。

病院事業の運営や施設の維持管理に関する収益的収支では、入院・外来収益が前年度より約1億4,000万円増加したものの、大幅な物価の高騰、人件費の上昇などにより、8億1,300万円の当年度純損失(赤字)となりました。

また、資本的収支では、新たな医療機器の更新等を行い、収支差引不足額2億5,800万円を内部留保資金で補填しました。

厳しい経営環境が続きますが、今後も、高度医療や救急医療、がん診療に加え、地域包括ケアシステムで求められる高齢者医療、在宅医療など、地域住民のみなさまへの医療の提供に努めていきます。



用語解説

減価償却費

施設や設備の新設・改良にかかった費用を、耐用年数に応じて毎年費用化したもの(現金支出を伴いません)

長期前受金戻入

施設や設備の新設・改良にあたり交付を受けた補助金等の収入を、減価償却費相当分について毎年収益化したもの(現金収入を伴いません)

他会計繰入金

病院事業会計で受入する、市の一般会計が負担すべき経費相当額

建設改良費

施設や設備の新設・改良にかかった費用

企業債

施設や設備の新設・改良費用を賄うための借入資金

内部留保資金

減価償却費など、現金の支出がない費用計上を含む収支によって生じた資金